



令和5年第3回町議会臨時会

【会期：11月10日】

本会議の審議の結果は次のとおりです。

議案等表決結果一覧表

◆表決結果が分かれた議案

○：賛成 ※佐々木議長は本会議の表決には加わらない。

議案番号	件名	尾崎惠一	嘉喜山茂	池田栄次	吉田茂生	少林法子	石川秀夫	金繁典子	鷹野正志	原田達也	佐々木史仁	中野光博	山下正敏	那須芳人	吉村直城	議決の結果
同意第17号	愛南町教育委員会教育長の任命について		○	○					○	○	-		○	○		原案不同意

令和5年第4回町議会定例会

【会期：12月8日～15日】

本会議の審議の結果は次のとおりです。

議案等表決結果一覧表

◆全会一致で承認、可決した議案

議案番号	件名	議決の結果
承認第7号	専決処分第8号の承認を求めることについて(損害賠償の和解)	原案承認
第52号議案	愛南町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例等の一部改正について	原案可決
第53号議案	愛南町国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
第54号議案	愛南町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決
第55号議案	愛南町火災予防条例の一部改正について	原案可決
第56号議案	R5魚神山漁港海岸保全施設整備連携工事請負契約の変更について	原案可決
第58号議案	令和5年度愛南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
第59号議案	令和5年度愛南町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
第60号議案	令和5年度愛南町温泉事業等特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第61号議案	令和5年度愛南町上水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
第62号議案	令和5年度愛南町病院事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
第63号議案	第5号南予レクリエーション都市公園の指定管理者の指定について	原案可決
第64号議案	愛媛縣市町総合事務組合理約の変更について	原案可決
第65号議案	愛媛縣市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について	原案可決
第66号議案	愛南町手数料徴収条例の一部改正について	原案可決

## 議会からのお知らせ

議会情報をお伝えします。




### ◆ 表決結果が分かれた議案

○：賛成 ※佐々木議長は本会議の表決には加わらない。

議案番号	件名	尾崎 恵一	嘉喜山 茂	池田 栄次	吉田 茂生	少林 法子	石川 秀夫	金繁 典子	鷹野 正志	原田 達也	佐々木 史仁	中野 光博	山下 正敏	那須 芳人	吉村 直城	議決の結果
第57号議案	令和5年度愛南町一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○		○		○	○	-	○	○	○	○	原案可決
陳情第7号	学校給食の無償化を求める意見書の提出を求める陳情について	○		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	採択
発委第1号	学校給食の無償化を求める意見書	○		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

### 一般質問

3名の議員が一般質問を行いました。

議員氏名	質問事項
 金繁 典子	①燃料費や肥料、農薬が高騰するとともに、豪雨や高温、寒波などにより作物の収穫が減少し、農業生産現場の厳しさが増す中、農業支援とともに温室効果ガス削減に寄与するために～国(農林水産省)が多様な支援策を用意している「みどりの食料システム戦略」に愛南町は農業部門で取り組むのか、現状と今後について問う ②足摺宇和海国立公園の須ノ川公園に建設する計画の先進的海洋センター(約7億円)について、その内容、主体、運営、手続きなど不明瞭な点を問う ③役場内における男女共同参画推進を～本庁の一般行政職において、女性職員(正規職員)のいない部署が3割以上(防災対策課など5課)、女性職員が配置されているものの等級の低い一般職(1級及び2級)に限られ、かつ、その割合も10%台に留まる課が3割以上(総務課、企画財政課など5課)あり、性別による配置に著しい偏りがある。その理由、課題、改善策などについて問う
 嘉喜山 茂	①高齢社会における介護について ②2024年問題について
 池田 栄次	①窓口で手書きすること無く住民票等・印鑑登録証明の申請書作成システムの設置について ②災害用マンホールトイレ(便槽式)の設置について

詳しくは、町ホームページに公開予定の会議録によりご確認ください。なお、議会のインターネット中継は町ホームページから専用サイト(愛媛CATV)にアクセスすることでご覧いただけますのでぜひご利用ください。



### 議員派遣結果報告(令和5年第1回愛南町議会報告・意見交換会)

令和5年10月19日(木)18時より、役場本庁3階大会議室において、町内の各団体と意見交換することを目的に議会報告・意見交換会を開催し、5団体23人の参加をいただきました。

はじめに議長から議会報告として、議員発議で「愛南町議会会議規則」の一部を改正し、一般質問における回数制限を撤廃して、第2回定例会から「一問一答方式」を導入したこと、「議会報告会」の開催方法として、団体や地域住民を対象とした「意見交換会」としたことや、総務文教常任委員会が「空き家の利活用の調査研究」について部局横断的な体制整備が必要との所管事務調査の結果を報告しました。

その他、協議中の件として「議会だより発行準備特別委員会」を設置し、編集方針等を検討するなど「議会だより」発行の準備をしていることや、「町長選挙と議会議員選挙の同時選挙」について、議員全員協議会を開催して議論していることを報告しました。

その後、それぞれの団体ごとに4班に分かれ、議員も3人一組で班に加わり「暮らしやすいまちづくり」について意見交換を行い、現状把握、課題抽出および課題に対する方策の検討、解決策について話し合い、まとめた結果を班ごとに発表しました。

なお、意見交換会で出された意見については、議員全員協議会で情報共有し、これら意見の取り扱いについて協議することを報告しました。

## 産業厚生常任委員会所管事務調査報告

### 【アフターコロナの観光振興について】

本町におけるアフターコロナの観光振興における現状、概要等について説明を受け、問題点や課題等について協議し、取りまとめた結果を吉田茂生委員<sup>しげお</sup>長が報告しました。

### 【調査結果(まとめ)】

産業厚生常任委員会では、現地確認を含め担当課より説明を受け調査結果を取りまとめました。

現状および背景には、中国や東南アジア各国など、新興国の経済成長により、世界全体の観光客数は増加しており、各国において観光は重要な産業の一つとなっている中で、日本国内においても、新型コロナウイルスの世界的なパンデミックによる影響を受けたものの、新型コロナウイルスの5類移行により、観光客数も回復傾向にあり、観光産業の振興を図るため、官民が連携した受入体制の強化など新たな取り組みが進められています。

愛南町においては、足摺宇和海国立公園に指定されている鹿島、須ノ川公園、高茂岬、また、篠山など美しい自然に恵まれ、愛南ゴールドや真珠、カキ、カツオなど全国に誇る特産品を擁していますが、これら魅力のある地域資源が観光振興に十分に生かされておらず、新型コロナウイルスの蔓延による影響を受ける以前から観光客の減少傾向が続いています。

以上の状況を踏まえ、愛南町の観光資源・特産品などの魅力を再認識し、これらの地域資源を生かす取り組みを進化させることが問題の解決につながるものと考え検討を行いました。

具体的には、愛南町の観光の課題を洗い出した上で、国・県の動向、他市町村の事例を調査し、地域資源を活かした観光振興について協議を行い、観光の振興策として次の施策が重要との結論に至りました。

- ①町内での消費喚起および観光客のニーズに合わせた施策に取り組むこと。
- ②魅力的な観光資源などの情報発信の強化に取り組むこと。
- ③高速道路の延伸を見据えた目的地型観光地の整備に取り組むこと。
- ④宿泊型施設の整備に取り組むこと。
- ⑤指定管理者制度の活用の在り方など新たな官民連携・体制の確立に取り組むこと。

なお、上記事項は時間を要するため、まずは取り組み可能な施策として、沿道の雑木等により魅力ある海岸線などの眺望が損なわれている西海半島など景勝地の改善を進めるべきとの意見がありました。

最後に、観光客数の増加は観光関連産業に限らず、それ以外の産業への波及効果も指摘されており、今後は観光客数を増やすだけでなく、観光と他産業との連携に力を注ぐことも重要であると考えます。また、観光客の期待も付加価値の高い体験型観光へと変化していることを踏まえると、町村合併時に引き継いだ既存観光施設の在り方や運営方針など抜本的な見直しを進め、時代のニーズに沿った体験型施設など未来指向の整備を進めることも重要であると考えます。

現在、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する海業への取り組みが進められており、水産物の消費の拡大、地域のにぎわいや所得の向上と雇用を生み出すことを目的としている海業の取り組みが、観光産業との連携により相乗効果を生み、今後の愛南町の観光ひいては地域産業の振興に寄与することを期待するものです。